

# リゾートトラスト株式会社

## 第48回定時株主総会 質疑応答概要

当社の第48回定時株主総会において、質疑応答の冒頭にご説明した、株主の皆様のご関心が高いと思われる事項の概要について掲載いたします。また、その他の株主の皆様の関心の高い事項についてのご説明の概要も掲載いたします。

開催日時：2021年6月29日（火）午前10時

開催場所：名古屋市中区錦一丁目19番30号

名古屋観光ホテル 3階「那古の間」

### 【ご説明の概要】

#### 新型コロナウイルス感染症対策について

##### 1 ホテル&リゾート本部の新型コロナウイルス感染症対策について

夏以降は感染拡大も一旦落ちつく様をみせながら且つGotoトラベルの実施などで、第Ⅲクォーターは、前年の稼働率や業績を大きく上回る流れとなっていました。

昨年9月には新規ホテルとして、「横浜ベイコート倶楽部」、国内初の一般ラグジュアリーホテルの「ザ・カハラ・ホテル&リゾート 横浜」を開業させていただきました。国内4番目のベイコート倶楽部、ハワイの名門カハラホテルの海外初進出に対し、多くのお客様にお越しいただき今を迎えております。

しかしながら11月12月と徐々に感染拡大が広がっていくにつれ、Gotoトラベルの中止に加えて、緊急事態宣言の発出、解除、さらなる発出と大変大きく環境に左右される状態が続いております。

そこで我々はまずなんといっても、感染拡大防止対策が一番ととらえ、会員制ホテルとしての「お客様をお守りするプライベート空間」、「安心安全なホテル運営」を実践すべく、強みである当社グループ「ミッドタウンクリニック」の医療関係者の対策指導・支援を仰ぎながら状況に応じて対策を強化して参りました。

密を避けるための対策において、お部屋でのチェックイン、チェックアウトを行う「ノンストップチェックイン、ノンストップチェックアウト」や、当社のポイントクラブアプリを用いたスマホで決済可能な「スマートチェックイン、チェックアウト」の導入に加え、レストランにおいては、席配置の工夫や、個室を優先的に使

用し、「CO2センサー」や「空気清浄機」、「アクリル板」などの設置を行い、「ダチョウ抗体」や「低濃度オゾン」を使ったウイルス対策も講じております。

そしてさらに、このような時期にお越しいただけるお客様に安心安全に過ごして頂けるように、お部屋にてレストランさながらのお食事や空間を提供する、「プライベートルームダイニング」を実施し、さらに「インルームダイニング」や、「テイクアウトメニュー」の充実、「ロングステイ」等の充実を図りご満足頂けるようなサービスも行っております。

その他、安心安全なホテル運営におけるの施策は常にアップデートしていただけるよう努めております。

会員様やステークホルダーの皆様にご理解ご協力のご支援を賜りながら、現在はコロナ禍前の稼働状況にまで戻ってきております。

今後につきましても、ホスピタリティサービスはもちろんのこと、会員様あつてのリゾートトラストグループとして、今まで以上に会員様を大切に思い、会員様に「会員になって本当によかった」と思っていただけのように、さらにお客様に寄り添ったホテル運営に努めて参ります。

## 2 メディカル本部の新型コロナウイルス感染症対策について

新型コロナウイルス対策として、PCR検査等体制とワクチン接種推進、2つの点からご報告いたします。

まず、PCR検査等体制については、検査会社との提携拡大、及び東京ミッドタウンクリニックでの自社検査施設の設置を進め、会員様、介護施設のご入居者様、従業員向けの検査を、随時かつ迅速に実施しております。特に23か所のシニアライフ施設においては、昨年12月以来、職員への月1回の定期的なPCR検査を実施し、感染リスクの低減と介護サービスの両立を図っております。

また、ワクチン接種については、27か所のグループ医療機関において、1303人の医療従事者向け優先接種を終えております。現在は、介護施設のご入居者様、及び従業員向けの接種を進めており、7月までに完了する予定となっております。これらの取組みにより、メディカル施設、シニアライフ施設ともに、お客様に安心・安全な環境でご利用いただけるような環境整備を進めております。加えまして、リゾートトラストグループ従業員など約1万人を対象とした職域接種についても、グループ医療機関の医療従事者の協力を得て、鋭意進めてまいるとともに、要請をいただいた企業様の職域接種への協力を進め、一日も早いコロナ禍の収束に貢献してまいり所存です。

このように、ワクチン接種ははじまっておりますが、まだまだ先行き不透明、最

後まで油断せず安全安心を追求すると共に、アフターコロナのニューノーマルにおいて、グループ力を結集し、新しいスタンダードを創り上げてまいります。

#### 当社グループにおける、SDG s の取り組みについて

(以下、末尾参考資料①に基づくご説明)

リゾートトラストグループでは、持続可能な事業と社会の発展に向け様々な取り組みを実施しております。3月には会員の皆様、従業員向けにアンケートを行い、改めて重点課題を特定、部門横断の実行プロジェクトを立ち上げました。これらにつきましては、弊社サイトにて公開しておりますので、是非ご覧ください。また、メディカル部門においては、「がんで大切な人を失くさない社会」「人生100年時代の健康長寿」を目指し、予防、早期発見、早期治療による健康寿命の延伸への取り組みを強化、加えて、「働く女性の健康を支える」フェムテック事業にも取り組んでおり、本プロジェクトを中心に更に積極的に推進してまいります。

#### 今年度から三年計画として新たに打ち出した中期経営計画について

(以下、末尾参考資料②に基づくご説明)

今回、中期経営計画がローリングに至った原因は主に2つです。1つはコロナ禍において開発スケジュール他、様々な見直しを行いました。特に一般ホテル、シニアレジデンスについては、全面的にビジネスモデル見直しを行っています。もう一つは会計方針変更による収益認識基準の変更によるものです。これによりメディカル事業において、今年度は一時的に成長が鈍化するものの、以降は更に安定した成長が見込める形となっています。

この中期経営計画では、グループアイデンティティすべての基本に、まずは顧客の拡大、マーケット、チャネル、全ての戦略面などアフターコロナにおける新たな展開を図ります。そしてグループ付加価値の最大化を目指し、一生涯のお付き合いやお客様ご本人だけでなく、ご家族や従業員の方々にまで広く、付加価値を提供していくことにより、唯一無二のグループを目指してまいります。

本総会開始前にVTRも流れていたかと思いますが、これがまさに今月に発売開始された、新商品、「サンクチュアリコート高山 アートギャラリーリゾート」でございます。施設グレードはベイコート同様最高レベル、ニューノーマルに適応した、ディステーションホテルとして館内、お部屋でごゆっくり滞在していただけることは勿論、ミシュランで3つ星の美術館と融合するなど、ソフトも充実の新商品となっています。またシステム面もバージョンアップされており、今後はこのサンクチュアリコートを中心に展開してまいります。

この中期計画では、来年に関西物件、再来年に関東物件、年一拠点ずつ開発できるように進めることにより安定した成長を実現していきます。本中計最終年度におい

ては過去最高水準の売上、利益、そして過去最高の配当額を見込んでおります。

#### 第1号議案の剰余金の配当に関連して、今期大幅な損失を計上した経営陣の責任と役員報酬について

配当につきましては、新型コロナウイルス感染症の影響がリゾートホテル運営にまで拡大し、新型コロナウイルス感染症が未だ終息せず、経済の見通しが不透明であることから、経営の健全性確保のため、やむなく、第48期中間配当と同じく15円とさせていただき結果、第47期の年間配当と比較し、10円の減配の提案をさせていただきます。

もちろん経営としましても、この事態を重く受け止め、全社一丸となってこの重大局面を乗り越えるべく、昨年ご説明させていただきましたように、2020年4月より役員報酬の返上による一部減額を実施し、2020年7月からは更なる減額を実施いたしました。

新型コロナウイルス感染症の影響がいつまで続くのか不透明な状況ではありますが、株主の皆様のご期待に応えられますよう、一同邁進してまいりますので、どうぞよろしくお願いいたします。

#### 取締役個人別の報酬の決定手続について

当事業年度においては、取締役会の委任決議に基づき代表取締役ファウンダー伊藤興朗及び代表取締役会長伊藤勝康が取締役の個人別の報酬額の具体的内容を決定しております。

その権限の内容は、各取締役の個人別の基本報酬の額の決定であり、当該権限を委任した理由は、当社全体の業績を俯瞰しつつ各取締役の担当領域や職責の評価を行うには代表取締役が最も適しているからであります。

そして、当該権限が代表取締役によって適切に行使されるよう、代表取締役が上記委任に基づき取締役の個人別の報酬の内容を決定するに際しては、予め、独立社外取締役を過半数とする報酬諮問委員会にて原案を諮問して、答申を得るものとし、当該答申の内容を尊重して個人別の報酬を決定することとしております。

以上

参考資料①

## SDGs・サステナブル経営への取り組み①

RESORTTRUST GROUP

### ◆グループ全体でのサステナビリティを推進

リゾートトラストグループでは、持続可能な事業と社会の発展に向けて、事業を通じて様々な取り組みを実施しております。今後はさらに、グループ全体のサステナビリティを本格的に推進する組織を新たに設置し、改めてグループのマテリアリティ(重要課題)を特定するとともに、事業活動を推進してまいります。

### ◆2021年3月 会員・社員向けアンケート調査の実施

### ◆2021年5月 SDGsプロジェクト発足

- SDGs(・サステナビリティ)委員会の設置を視野に、グループ内部門横断プロジェクトの立ち上げ(2021年度5月)
- グループ経営理念のもと、中期経営計画においてもKPIを検討し、実効性を評価・検証。

### ◆サステナビリティサイト公開 (2021.4.1)

**Environment環境**  
 環境マネジメント  
 気候変動への取り組み  
 循環型社会の実現と汚染防止  
 水資源の保全  
 生物多様性保全

**Social社会**  
 お客様満足度の向上  
 いきいきと働ける職場づくり  
 サプライチェーン・マネジメント  
 地域社会への貢献  
 株主・投資家とともに  
 人権の尊重  
 健康寿命の延伸への貢献

**Governanceガバナンス**  
 コーポレートガバナンス  
 コンプライアンス  
 リスクマネジメント

## SDGs・サステナブル経営への取り組み②メディカル事業

RESORTTRUST GROUP

### がんで大切な人を亡くさない社会へ

- がん高精度検診(がん発見率≒罹患率)
- がん治療、BNCT、先端医療
- ハイメディック山中湖コース  
世界に先駆けてPETをがん検診に導入。その実績から「山中湖方式」と称され、国内のPET普及とがん発見率向上に大きく貢献
- ハイメディック東大病院コース  
寄附講座の開設  
「コンピューター画像診断学/予防医学講座」
- ハイメディック京大病院コース  
共同研究の実施  
「生活習慣病と合併症の発症・進展要因と予防戦略構築に関する研究」
- ホウ素中性子捕捉療法(BNCT)の治験推進  
国立がん研究センター中央病院での治験を推進中(ステラファーマ様との共同治験)

3

健康寿命の延伸

両立

### 人生100年時代の健康長寿

- 介護予防検診  
ハイメディック東京日本橋コース:生活習慣病やホルモンバランスに関する検査を導入。要介護となる3大要因①の予防を目指す
- シニアレジデンス(サ高住、介護付き有料老人ホーム)でのリハビリ  
理学療法士・作業療法士・言語聴覚士などの国家資格を持つ「機能訓練指導員」がリハビリを担当。
- サプリメント/健康食品  
医療施設プロデュースを手掛ける姉アドバンス・メディカル・ケアによるサプリー開発
- アルツハイマー検診  
米国JohnsHopkins大学 森 進 教授による  
ハイメディック検診超MRIデータ解析、検診への有効活用を図る  
※1認知症|心疾患・脳血管疾患|サルコペニアフレイル|骨粗しょう症

### 働く女性の健康を支える

5

フェムテック事業 (FEMTEC=female+technology)

■ 月経不調による1年間の社会的負担

内訳	推計額
通院費用	930億円
OTC医薬品費用	987億円
労働損失	4,911億円
合計	6,828億円

OTC医薬品一服費用率

職場における女性の健康に関する現在の課題

- 女性と比較的多い職種における課題 (例)接客業・立ち仕事・コールセンターなどの職種におけるメンタルヘルスや腰痛率の増加など
- 月経における課題 (例)プレゼンチエイズの発生やリテラシー不足など
- 女性特有の疾病における課題 (例)仕事との両立や婦人科検診の有無など
- 妊娠・出産における課題 (例)キャリアチャンスの喪失など
- 更年期障害における課題 (例)仕事や介護との両立や職場におけるチャンスの喪失など

可能性のある改善・効果

- アブセンティーズムの改善
- プレゼンチエイズの改善
- 長期的な人材活用
- エンゲージメントの向上

【フェムテック事業における市場機会】

- 2025年世界のフェムテック市場規模推定額: 約5兆5000億円(米:0.8億人/年)
- 日本のジェンダーギャップ指数120位(156か国)G7最下位
- 女性特有の健康課題テクノロジーで解決し変える。女性が働きやすい社会環境の整備を進めることで生産性向上や企業業績向上へ寄与。

【当社グループの事業展開における取組み】

お客様のより豊かな人生の実現、社会課題の解決と共に、グループ全従業員数のうち半数近くを占める女性の健康に対して取組み、健康経営の質を高め、女性の活躍を推進。

メディカル事業における女性管理職登用  
現状約40%→目標50% (参考:グループ全体では25%目標)

⇒婦人科専門医監修の女性向け新ブランドの立ち上げ(2021年秋予定)

## リゾートトラストグループ中期経営計画

# 「Connect 50」ローリングプラン

(2021年4月～2024年3月)



2021年5月14日発表

ご一緒に、いい人生



resort trust

## 中期経営計画ローリングの背景

<事業環境の変化、会計基準の変更>

要因	変更内容	主な影響範囲	
新型コロナウイルス	<ul style="list-style-type: none"> <li>・開発スケジュールの見直し 会員制ホテルコンセプト・着工時期の精査、見直し。一般向け事業環境の著しい変化を踏まえた展開ベース見直し。</li> <li>・財務目標の変更 営業利益：2023.3期 240億⇒2024.3期 200億</li> </ul>	影響度：小～中 ・会員制ホテル運営 ・シニアレジデンス（介護型） ・一般向け健診	影響度：大 ・一般ホテル運営 ・シニアレジデンス（健常型）
収益認識基準の変更	<ul style="list-style-type: none"> <li>・売上計上方法の変更 一部の期限付き会員権の登録料等を期間按分計上＝安定的な計上へ</li> </ul>	・ハイメディック会員権（登録料） ・シニアレジデンス入居時収入（一部） ・カハラクラブハワイ（登録料）	

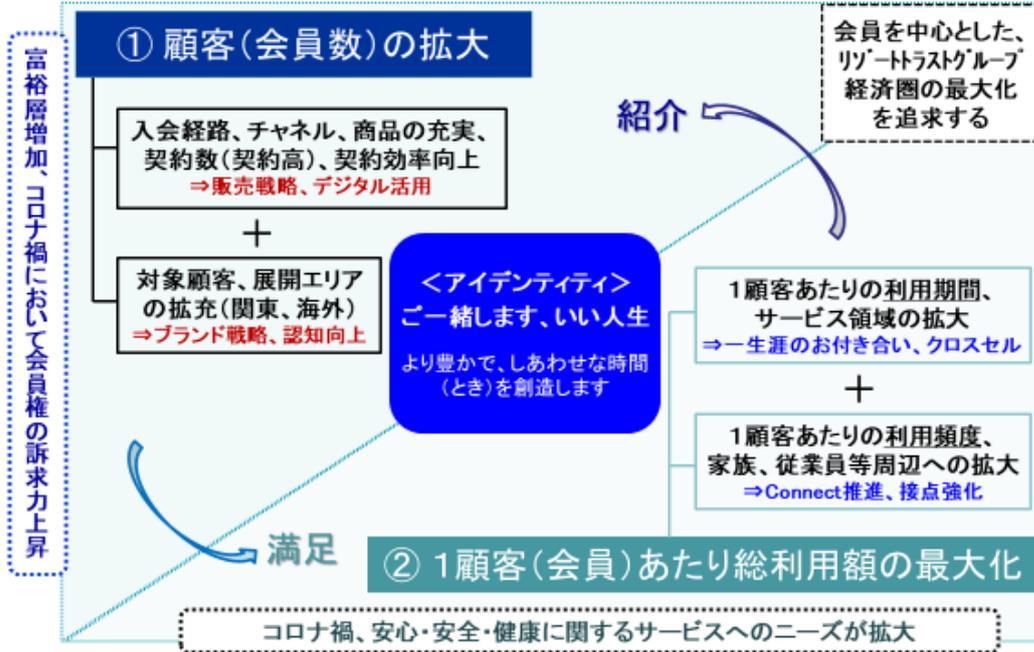
本ローリングプランは、現中計『Connect 50』の4年目より、3か年を想定



resort trust

# 「会員制モデル」を基軸とした成長イメージ

<「会員制」の強みを最大限に活かした経営・・・①×②に基づく持続的な成長>



resortrusi

SANCTUARY COURT  
TAKAYAMA  
ART GALLERY RESORT

## 新商品「サンクチュアリコート高山」

「サンクチュアリコート高山」は、ホテルと美術館が融合した、今までにない“アートギャラリーリゾート”。ホテルに併設する美術館では、ミシュラン・グリーンガイド・ジャポンで3つ星を獲得した旧飛騨高山美術館から受け継いだ、世界中のアートの名品を展示。



ホテル/レセプション



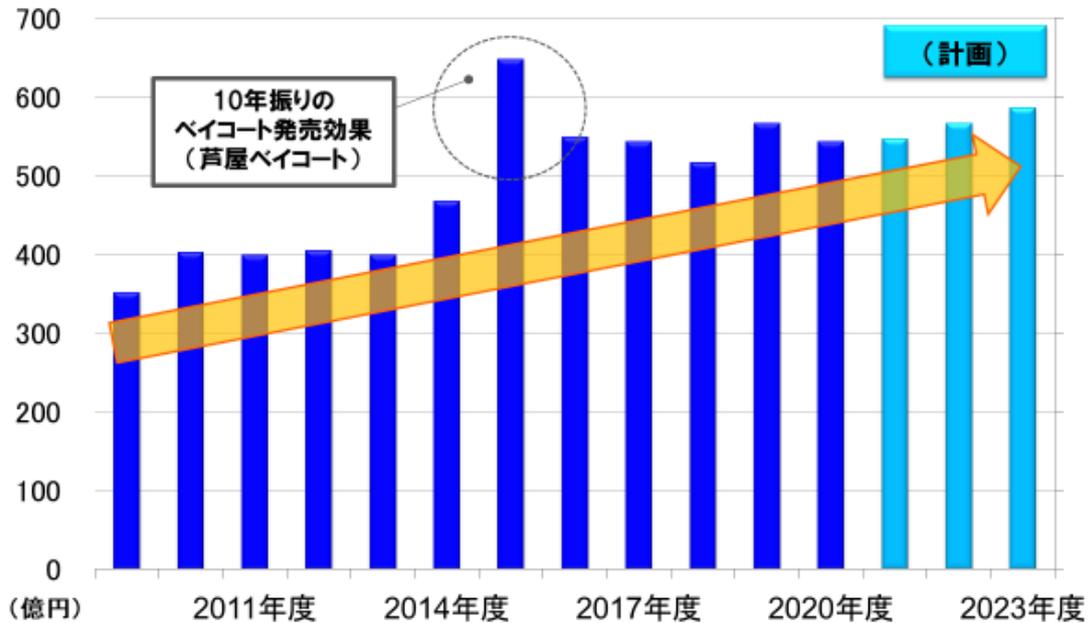
外観



美術館/ガレの社~アール・ヌーヴォー

resortrusi

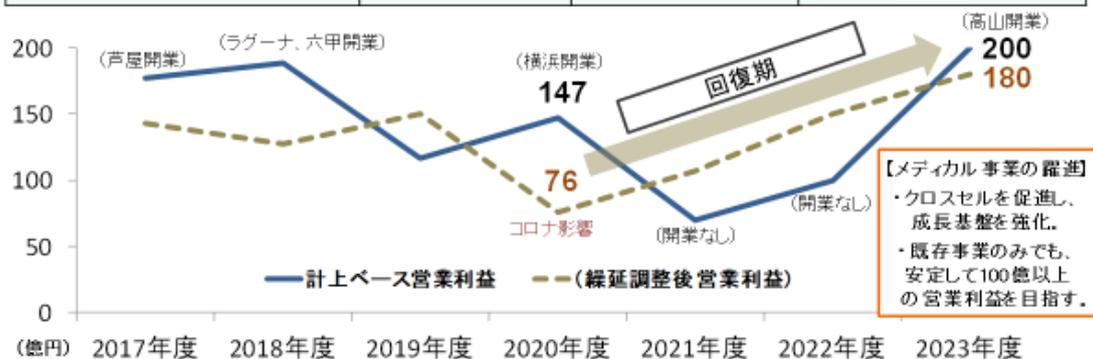
## ホテル会員権 契約高推移(億円)



resortrust

## 定量イメージ(～2023年度)

指標(億円、%)	現中計3年目 (2020年度)	ローリングプラン (最終2023年度)	備考
売上高	1,675	1,900	過去最高水準の 売上、利益を見込む
営業利益	147	200	
(繰延調整後 営業利益)	76	180	
経常利益	176	200	
親株主に帰属する当期純利益	△102	130	
配当性向	— ※親株赤字	40%目安	過去最高配当額を見込む
ROE	△8.4%	10%目安	変更なし



resortrust